

## 第56回えいが部「ダンサーインザダーク」(2000年)

60年代のアメリカ。セルマは女手ひとつで息子のジーンを育てながら工場で働いている。彼女に対して理解と愛情を持つ人々に囲まれ満ち足りた生活を送っていた。ただ一つを除いて。彼女は遺伝性の病のため視力が失われつつあり、ジーンも手術を受けない限り同じ運命を辿ってしまうのだった。そのために、内職もしてジーンの手術費用を貯えていた。が、ある日工場を解雇されてしまい、貯めていたお金まで盗まれていた……。歌手ビョーク主演のドラマ。カンヌでパルムドールと女優賞を受賞。

監督：ラース・フォン・トリアー(デンマーク出身)

- ・1984年 エレメント・オブ・クライム Forbrydelsens element
- ・1987年 エピデミック Epidemic
- ・1991年 ヨーロッパ Europa 上記3作品「ヨーロッパ3部作」
- ・1996年 奇跡の海 Breaking the Waves エイミー・ワトソン主演
- ・2003年 ドッグヴィル Dogville ニコール・キッドマン主演
- ・2005年 マンダレイ Manderlay  
ディア・ウェンデ Dear Wendy トマス・ヴィンダーヴェア監督が製作
- ・2006年 ボス・オブ・イット・オール Direktøren for det hele
- ・2009年 アンチクライスト Antichrist C・ゲーンズブル、W・デフォー主演
- ・2011年 メランコリア Melancholia C・ゲーンズブル、K・サザーランド主演
- ・2018年 ハウス・ジャック・ビルト The House That Jack Built

出演 セルマ (ビョーク・グズムンズドッティル)

- ・ビョークの『ネズの木』～グリム童話より The Juniper Tree (1990)
- ・ダンサー・イン・ザ・ダーク Dancer in the Dark (2000) 音楽も担当
- ・拘束のドローイング 9 Drawing Restraint 9 (2005) 音楽も担当

キャシー (カトリーヌ・ドヌーヴ)

- ・1962 パリジェンヌ Les Parisiennes ソフィー
- ・1963 悪徳の栄え Vice and Virtue
- ・1964 シェルブールの雨傘 Les Parapluies de Cherbourg ジュヌヴィエーヴ・エムリ
- ・1980 終電車 Le dernier métro マリオン・シュタイナー セザール賞主演女優賞受賞
- ・1992 インドシナ Indochine ドュブリー セザール賞 主演女優賞 受賞
- ・1998 ヴァンドーム広場 Place Vendôme ヴェネチア国際映画祭 女優賞 受賞
- ・2019 見えない太陽 L'Adieu à la nuit ミュリエル 日本劇場未公開

ビル (デヴィッド・モース)

- ・ 1980 サンフランシスコ物語 Inside Moves ジェリー・マックスウェル
- ・ 1990 逃亡者 Desperate Hours アルバート
- ・ 1991 インディアン・ランナー The Indian Runner ジョー・ロバーツ
- ・ 1995 ランゴリアーズ The Langoliers ブライアン テレビ映画  
12 モンキーズ Twelve Monkeys ドクター・ピーターズ
- ・ 1996 ザ・ロック The Rock トム・バクスター
- ・ 1999 グリーンマイル The Green Mile ブルータス・ハウエル
- ・ 2017 アメリカン・ソルジャー Thank You for Your Service フレッド・グスマン

< 神秘の歌姫、天才音楽家ビョーク >

彼女はアイスランドという小国で育ち、幼少期から音楽・バンドの活動を行っていましたが、90年代に入ると活動の拠点をイギリスに移してソロとして作品を製作するようになりました。前衛的なチャレンジと、クラブ・ミュージックへの没頭と、神秘的な要素の追求を繰り返していくのですが、オーケストレーションとクラブ・ミュージックの音の融合という実験は、ダンサー・イン・ザ・ダークの音楽制作にも生きていますね。

キャリアの絶頂期にいたビョークですが、最初はダンサー・イン・ザ・ダークに出演するつもりはなかったことを語っています。「最初は、音楽の制作だけして、主演の話は断ろうと思っていたの」とは彼女の弁。幼少期から絶えず音楽を作り続けてきた彼女は、音楽を作る生活から離れることへの不安もあったのでしょうか。

別の場では「時間はどんどん過ぎていくの……。映画の撮影中にもう二度と曲が書けなくなったらどうしようって本当に怖くなったわ。息が止まるかと思った……」と発言していました。しかし、彼女はセルマを演じることを決意した理由についてこう話します。

「でも、脚本を読んで、私がセルマのことを守らなきゃって思ったの」頭のおかしいデンマーク人映画監督が空想した、一人の女性セルマ。セルマのことを「守らなきゃ」と本気で思った彼女は、「普通の俳優」ではないからこそこんな発想をしたのかもしれませんが。しかしあそこで歌われる『ラスト・ソング』って、本作のサントラ盤にあたる『セルマ・ソングス』には未収録なんですよ。

あの歌を聴くためには、映画を見直すしかないんです。